

# 岸本

## で考える まちづくり

岸本にもともとある  
いいものを活かして  
岸本をもっともっと  
おもしろくするき~

■地域支援課 ☎57-8503

フィンランドから来た  
お土産です。僕たち  
が休憩できる場所  
があったらいいな♪

### 岸本集落活動センター準備会の取り組み

香我美町岸本地区では、来年春に集落活動センター設立を目指す「準備会」を5月10日に設立しました。3つの部会を中心に、市や県の補助金を活用して地域の活力や生きがいに繋がる取り組みにチャレンジしています。また、地域住民と地域課題の解消に向けたワークショップを踏まえながら、空き家・空き地の活用やセンターの活動拠点の候補地選定などをまとめた3年間の計画作りにも取り組んでいます。今回は、9月8日に3部会合同で取り組んだ「もっともっと岸本まつり」を中心に各部会の取り組みを紹介します。

岸本地区のロゴサインづくりや、活用する空き家のネーミングを考えています

昨年年度に惜しまれつつも廃校となった岸本小学校の跡地や、空き家・空き地の活用方法などを実証実験を通じて検討、実行していくために発足した部会では主に30〜40代の若い世代が中心となり活動しています。

今回の岸本まつりでは、現在プレオープンに向けて準備中の空き家を活用した「たまり場体験カフェ」や、香我美小学校のみなさんにデザインしてもらった土佐風を家屋の軒下や空家に展示する「軒下土佐風イベント」を開催しました。応募総数178点の土佐風のなかから選ばれた優秀作品3点については、デザイナーがアレンジしてオリジナルフラッグを作成しました。これから

### まちかつ部



▲昭和元年築の空家をきれいに片付け活用方法を部会で検討中です

来年度のセンター設立に向け今後は、小学校跡地や空き家などでの出張カフェの開催や開催日の増加、その他にも岸本地区が健康で元気になるような活動を続けていきます。

▲専用のビニール袋で炊飯  
1合のお米が約30分で炊けます。

毎月第3日曜日開催のモニングや朝市などを通じて地域の健康づくりや憩いの場を提供する「ふれあいカフェ」を中心とした活動を行っている部会です。

岸本まつりでは「防災カフェ」を開催し、非常時を想定したビニール製の炊飯袋を使った非常食づくりを体験。参加者自らが炊いたお米を出来たてのカレーと一緒に食べました。

来年度のセンター設立に向け今後は、小学校跡地や空き家などでの出張カフェの開催や開催日の増加、その他にも岸本地区が健康で元気になるような活動を続けていきます。

### ふれあいカフェ部

もさまざまな岸本イベントで展示していく予定です。

今後も関連イベントを開催し、それらを通じて岸本地区のPRやまちづくりに繋がる活動を続けていきます。

### かがみ花フェスタ部

岸本地区最大のイベントである「チューリップ祭り」のPAワーアップ事業を主体とした部会です。今年度は花フェスタ会場の周年利用を目指し、地域内外から多くの方のご協力で5月にマリーゴールドの種植えを実験的に行いました。

今回の岸本まつりでは、元気がよく咲いたマリーゴールドを参加者自らが摘み取って持って帰ってもらう体験コーナーや花のポット販売を行いました。

来年3月開園予定の第13回チューリップ祭りに向け、今年も11月下旬頃にチューリップの球根植えを予定しております。ぜひみなさんの参加、ご協力をよろしく願います。

## 働きながら香南市の良さを感じてもらおう！ こうなんワーキングホリデーを知っていますか？

■地域支援課 ☎57-8503

『こうなんワーキングホリデー』とは、一定期間香南市へ滞在し、働きながら地域との交流を通じて香南市の暮らしを体験してもらう取り組みです。県外居住者と地域とをつなぎ合わせることで、移住や就職・転職のきっかけにもなるよう、昨年度より取り組んでいる事業です。今年の夏には、井上石灰工業株式会社の山北事業所を受入先として、2人の参加がありました。

『こうなんワーキングホリデー』補助金  
参加者には、滞在期間中の『宿泊費』と、県内の移動に要した『公共交通機関利用の費用』に対する補助があります。  
・宿泊費：上限 3,000円/日×最大31日間  
・交通費：上限 15,000円

### 参加者のコメント



新品種ミニトマト「ズウイニティア」の植栽中

高知へUターンをして、地域活性化に取り組みたいと考えている中、『こうなんワーキングホリデー』という制度があることを知りました。実際の農業体験を通して、知識と現実とを結びつけることの大切さを学びました。また、「発展していくための人手が足りない」という地域の問題にも目を向ける機会となり、将来何か手助けできるよう、大学生のうちに専念できる勉強に力を入れたいと思いました。

福原可恋さん(京都府在住)

ワイン用に栽培しているブドウの摘果中



約3週間の主な作業はワイン用のブドウの悪い粒をとったり草を切ったりする事でした。暑い中、外での作業は厳しかったですが、土の匂いがする中でいるんな虫が見られたり、休憩時には会社の方たちとおしゃべりしたりと、楽しい時間を過ごせました。また、今回の体験で、香南市が身近に感じられるようになりました!

佐藤貴恵子さん(京都府在住)

### 受入事業所の方のコメント

短期間(繁忙期)の雇用は通常なかなか働き手がないのですが、その部分をご協力していただくことができ、とても助かりました。

また、他県企業での職務経験がある方と一緒に働くことでスタッフも刺激を得られたのではないかと思います。

普段当たり前で暮らしている地域(会社)に魅力を感じてくださった方との交流から、改めて地域の良さを再確認することができたように思います。

井上石灰工業(株)山北事業所  
大畑宏史さん



### 募集します

地域支援課では、受入に協力していただける事業所を募集しています!繁忙期の人手不足対策だけでなく、将来的な担い手確保や県外への事業所PRにもつながる本制度を、ぜひ活用してみませんか?詳細は地域支援課までお問い合わせください!

11月からは、みかん農家が受入をします!

